

ご利用方法

ーうちも対象？

保育所、幼稚園や認定こども園、小中学校、特別支援学校、
学童などで集団生活を送るお子さま（0~18歳）で、
受給者証をお持ちの方はどなたでもご利用可能です。
医学的診断や障害者手帳の有無は問いません。

ー受給者証は持っているんだけど？

児童発達支援や放課後等デイサービス利用
と同じ受給者証を使用しますが、
保育所等訪問支援のための支給決定を
受けるための手続きが必要です。



ーいくらかかるの？

福祉サービスのため、利用料金は原則「1割負担」です。
世帯年収によって上限金額が変わりますので、
詳しくは個別に行政までお問い合わせください。

お申込みの流れ

まずはお気軽に私たちへお問い合わせください
(担当：土屋 0798-61-7130)

相談支援専門員さんに相談
通所受給者証の申請・取得

ゆいまわるとの顔合わせ
(場所は相談に応じます)
ゆいまわるとの面談、契約

ご利用開始

園や学校の訪問
チーム会議

地域連携会議
継続的な情報共有



訪問エリア

兵庫県県内・近郊地域（応相談）

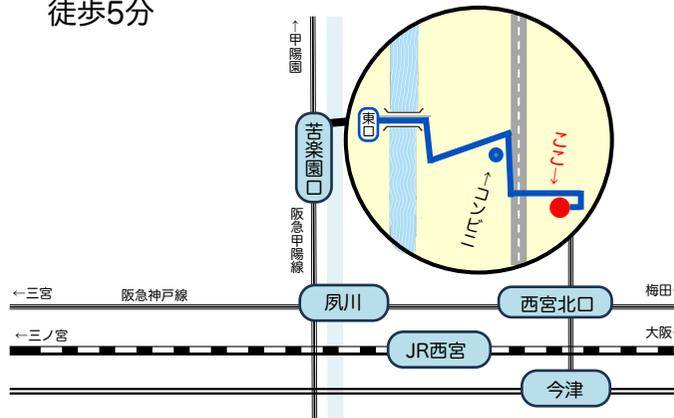


YUIMAWARU KANSAI
こどもセンターゆいまわる
(兵庫県西宮市)

アクセス・お問合せ

YUIMAWARU株式会社 関西事業本部
YUIMAWARU KANSAI
こどもセンターゆいまわる
〒662-0024 兵庫県西宮市名次町4丁目22
パラシオ夙川名次201

阪急「苦楽園口」駅
徒歩5分



お気軽にお問合せください→
TEL/FAX : 0798-61-7130
代表メール : kansai@yuimawaru.com



届けたい教育をみんなに
作業療法士の
保育所等訪問支援

YUIMAWARU
KANSAI

YUIMAWARU KANSAI
こどもセンターゆいまわる



設立の想い

一届けたい教育とは？
 子どもが望むこと、親が願う学校生活、
 先生が届けたい学び、みんなのやりたいが叶う教育、
 それがゆいまわるが提供する「届けたい教育」です。

一沖縄から関西に来たのはなぜ？
 ゆいまわるの学校作業療法を日本中に拡げたいから。
 より多くの子どもたちの笑顔のために、西宮に拠点を
 置き、育成や啓蒙活動を行っていく予定です。



YUIMAWARU株式会社
 代表取締役・作業療法士

なかま ちほ
仲間 知穂

- 2009年 ボランティアで学校作業療法の訪問開始
- 2016年 こども相談支援センターゆいまわる (沖縄県うるま市)
- 2020年 こどもセンターゆいまわる (沖縄県南風原町)
- 2024年 YUIMAWARU KANSAI こどもセンターゆいまわる (兵庫県西宮市)

沖縄での実績

▷保育所等訪問事業 (福祉サービス)

11市町村 150回 30校/月間

▷学校訪問委託事業 (市町村委託事業)

4市町村 20校/月間

これまでの活動や実績は
 本社HPで随時紹介しています→



訪問の流れ

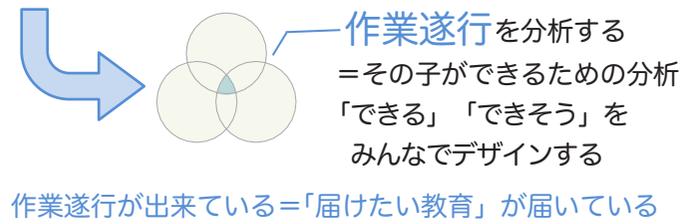


子どもが集団に楽しく参加できるようになったら卒業
卒業のある福祉
 (沖縄では、卒業までに必要な期間=平均13ヶ月間)

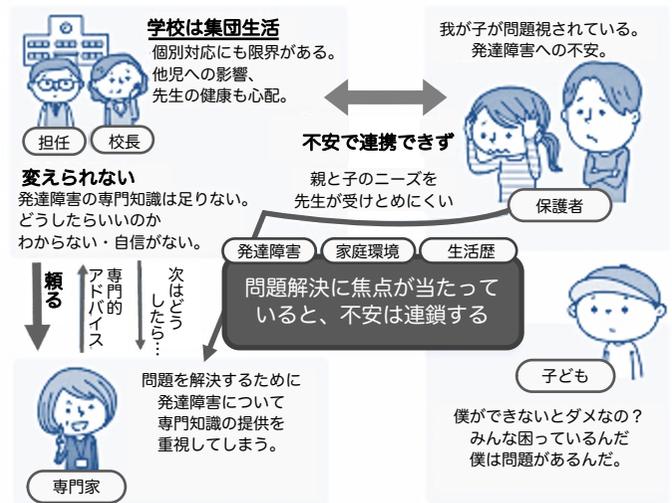
なぜ作業療法士なのか

作業療法士は以下の視点で分析する技術を持っています。

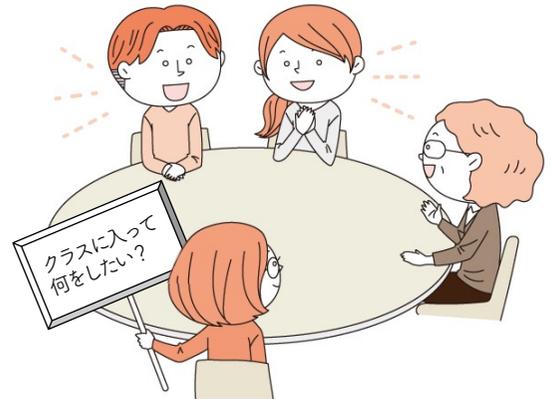
人	動く力 (身体能力) 考える力 (認知機能) 感じる力 (感覚、情緒) 信念や願い など	その子の できる力を分析
環境	物理的環境 人的環境 (友だち / 先生) 社会的環境 (ルール/秩序) 経済状況 など	その子の力と 環境の影響を分析
作業	教員の価値 学校文化 クラスの関係 など	どんな教育が、 どのようにできることが なぜ重要なのかを分析



ゆいまわるの強み



問題解決ではなく、
「届けたい教育」に焦点を当てる



だから先生が元気になる

- 子どもの理解が進み 関わりが広がった (先生)
- 学校との連携がとれて 安心できた (保護者)
- 学校の先生や保護者さんが 楽しそうにお子さんに 関わることができるようになった (支援関係者)
- 保護者と先生がどんどん 仲良くなる (スタッフ)
- 先生もいい人だとわかった (Bくん)
- 授業ももう怖くないから、 学校が楽しくなった (Aさん)

子どもが笑顔になる

